

# 和

竹の創造工房

#### 目次



1.計画地について



2.コンセプト



3.ターゲット層



3.空間から得られる効果



4.SDGsについて



## 1.計画地について

### 神保町…世界一の本の街

古書店街を中心とした独自のカルチャーで注目





- 本屋さん
- ・専門店(飲食・雑貨・楽器)

が多く見られる

御茶ノ水小学校

綿花公園

大学(日本・専修・明治)















## 竹を採用した理由

- 1.自然との調和
- 2. 視覚的美しい
- 3.精神的効果
- 4.機能性と持続可能性
- 5. 文化的背景



## ターゲット層

- ・マンションの住人
- ·地域住民
- ・近隣の大学生
- ・神保町を訪れる観光客
- · 外国人

多くの方を想定



SNSを使用し知名度を獲得・集客を集める





#### マンションの住人

- ・和菓子が定期的に変わる
- →飽きない
- ・いろいろなワークショップに参加
- →学びの場

植栽として使える

観光客・海外の方

- ・日本の伝統に触れられる
- ・竹商品購入→お土産にぴったり

#### 地域住民

- ・まま会
- ・休憩

さらぎの空間子どもを待つ



- ・勉強スペース
- ・コミュニケーションの場

非日常感

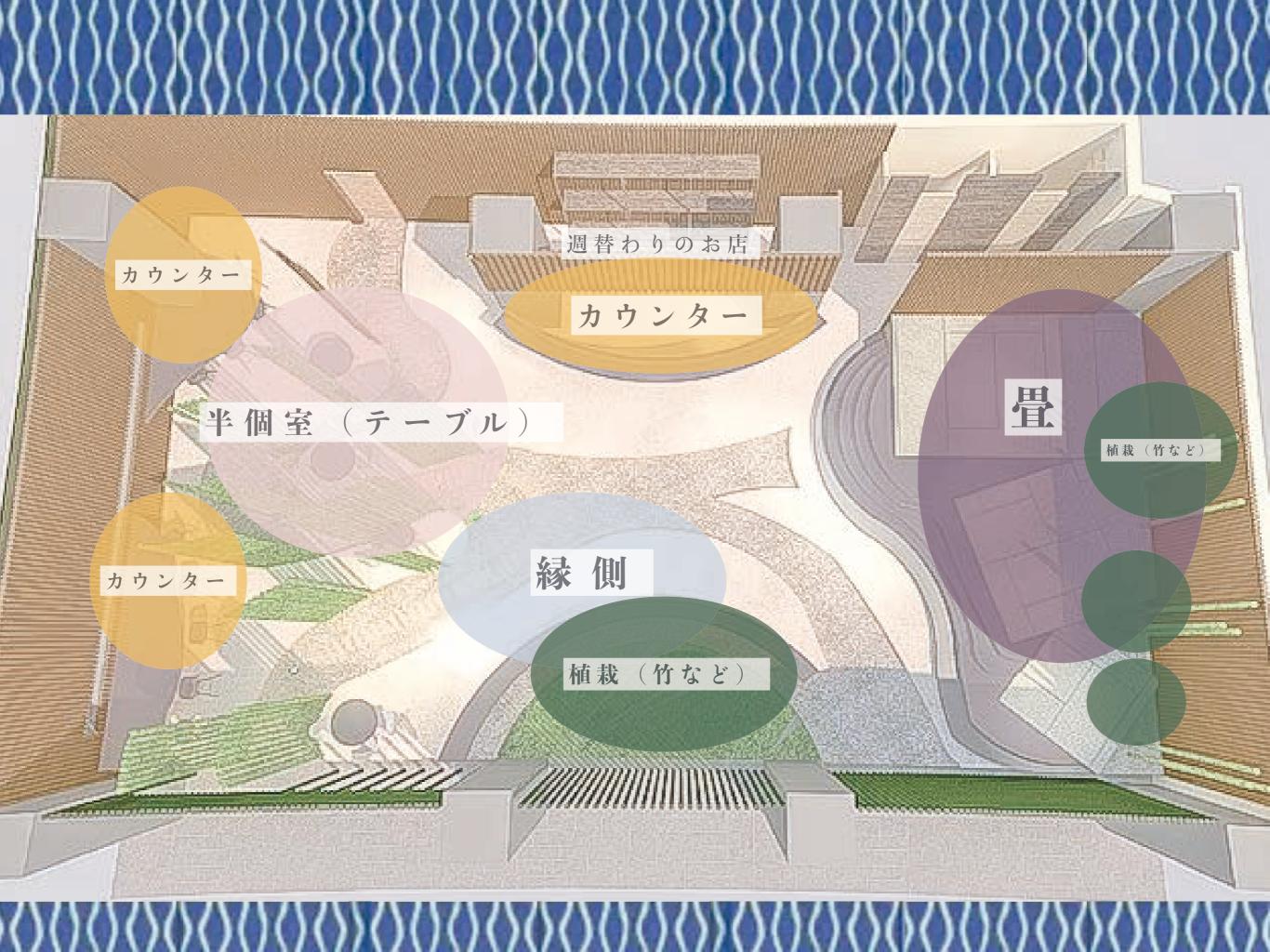




空間から得られる効果



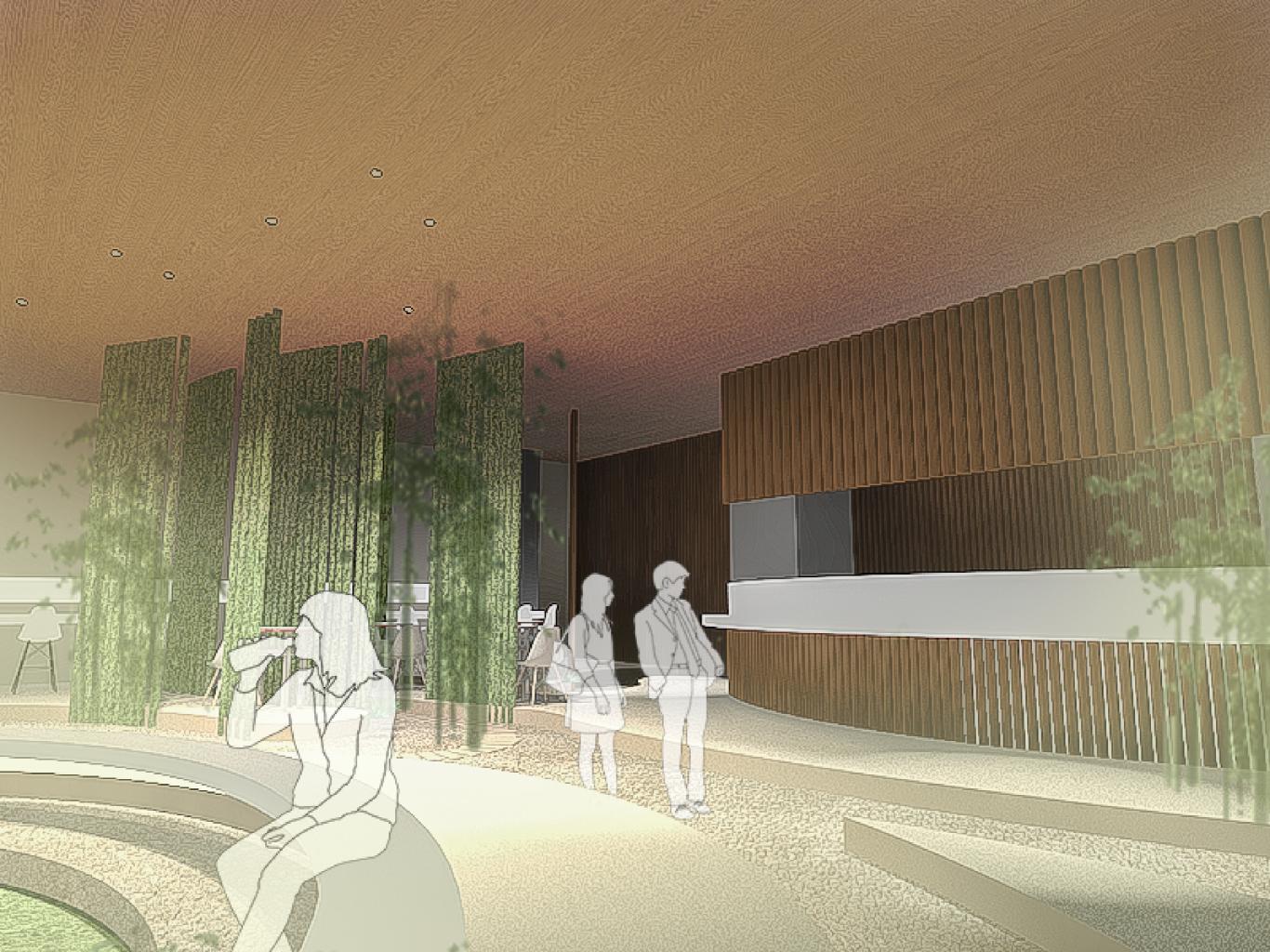


































ターゲット層を広くしたことで

全ての人の役に立つ屋内スペースになる

# SUSTAINABLE GALS









勉強スペースやミーティングスペース

としても活用でき、自習など学生の勉学を

サポートできる場になる













余った竹を物販物として売る。

そして、

定期的にワークショップや週替わりの和菓子などを提供し、飽きのこない、続いていく空間。











竹という材料にこだわり、

プラスチックゴミを出さない。







これまでの美しい日本文化の歴史を受け継ぎ

新たな時代に調和させることが大切だと感じる